



保証書

保証規定

当製品ご購入から 1 年間（12ヶ月）に限り、通常の使用状態において、万が一故障した場合、該当製品を無償にて修理致します。

なお、修理が困難な場合、同等品との交換となる場合があります。

保証期間内であっても以下のような場合は有償修理となります。

- ・お客様の不適切な取扱が原因で故障、破損が生じた場合。
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天地異変などによる故障及び破損の場合。
- ・弊社の修理部門以外で修理や改造などを行った製品。
- ・部品や付属品などの破損及び遺失等。

マニュアルをよく閲覧された上、製品をご使用ください。

より詳細な保証内容、条件、使用方法等につきましては、弊社のマニュアル及びホームページにてご確認ください。

【製品情報】 <http://www.gechic.com>

モデル： On-Lap1302 /1501 ノート型モニター

シリアル No :

購入日付：

売店：

(売店のスタンプ)

1年
保証



ON-LAP

ノート型モニター

On-Lap 1302/1501 ユーザーガイド



目次

第一章 製品の説明	—1
第一節 On-Lap ノート型モニターを装置する時のご注意事項	—2
第二節 安全上のご注意事項	—2
第三節 警告	—2
第四節 修理について	—2
第五節 液晶ディスプレイの画素について	—2
第六節 On-Lap の本体とアクセサリの説明	—2
第二章 設置する方法(ノート PC に使う)	—4
第一節 横表示モード	—4
第二節 縦表示モード	—5
第三節 エクステンションモード	—6
第四節 デュアルモニターモード	—7
第五節 On-Lap のホルダーを取り外す。	—10
第三章 On-Lap のオン/オフ	—11
第一節 使用方法	—11
第二節 On-Lap のディスプレイの表示設定について	—11
第四章 On-Lap をノート PC 以外に使う用途	—15
第五章 クイックボタンと OSD の使用方法	—16
第一節 クイックボタンについて	—16
第二節 OSD について	—16
第三節 その他の OSD について	—19
第六章 仕様の説明	—20
第一節 プラグアンドプレイ	—20
第二節 ピン配列の説明	—20
第三節 標準の設定モード	—21
第四節 不具合を解決する方法	—21

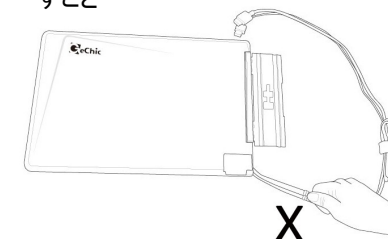
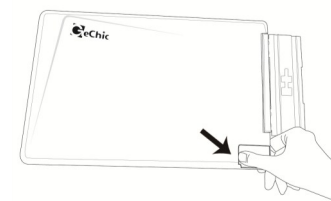
第一章 製品の説明

第一節 On-Lap ノート型モニターを装置する時のご注意事項

1. 取り外す時に、ケーブル自体をつかんで取り外さないでください。ケーブル破損の原因となります。指でケーブルの末端を動かして、取り外してください。

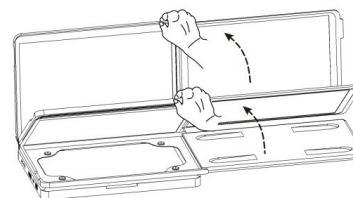
図: 指でケーブルの末端を取り外してください

禁止事項: ケーブルをつかんで取り外すこと

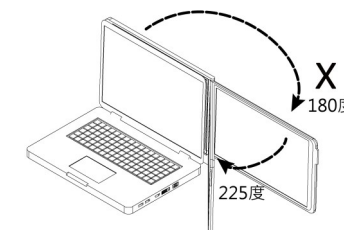


2. On-Lap をノート PC に使う時のご注意事項:

- On-Lap を右回ってから、ノート PC の天板と一緒に開いてください。机上の他のものにぶつからないように扱ってください。

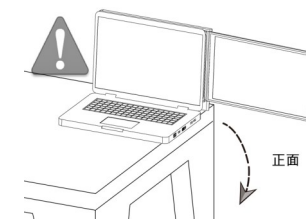
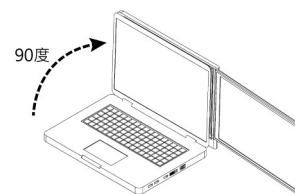


- 図のように、手前に引き出して使ってください。(180 度から 225 度まで開いてください)



- ノート PC が倒れないように、ノート PC のディスプレイを垂直にしておいて下さい。ディスプレイが傾くと、ノート PC 自身の重みで倒れる恐れがあります。

- 机から落下することを避けるため、ノート PC を机の端に置かないでください。



- ノート PC と On-Lap モニターが倒れる原因となるので、傾けている机上に置かないでください。

3. On-Lap はデジタルビデオ信号(DVI)のみに対応するが、HDMI インターフェースは完全に対応することではなくて、且つスピーカーが内蔵してないため、音が出ません。On-Lap は HDCP 対応です。

第二節 安全上のご注意事項

本マニュアルをよくご覧された上で、使用方法及びご注意事項等に従いながら、操作してください。本マニュアルを保管して置いてください。

第三節 警告

1. 本製品は倒れたり落下したりすることで、重大なダメージが発生する恐れがあるため、不安定な環境(不安定な机、キャビネット、トrolley、進行中の車内等)でのご使用を避けてください。
2. 本製品を振動する環境に置かないでください。継続的な振動は、内部の部品が故障する原因となります。
3. 本製品は防水製品ではないため、水場や水に近いところでのご使用を避けてください。
4. 本製品の筐体の穴や隙間に異物を差し入れることをしないでください。

第四節 修理について

1. 本製品の修理について、専門の人員に任せてください。自らのご修理をやめてください。
2. 次の場合になる時、購入先へお問い合わせください：
 - マニュアルに従っても、普通に動作できない場合。
 - 落下で、筐体に破損がある場合。
 - 電源ケーブルや信号ケーブルが破損や断裂した場合。
 - 液体が本製品に浸入する場合。

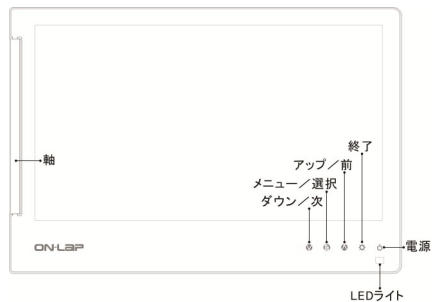
第五節 液晶ディスプレイの画素について

本製品はHD液晶パネルを採用したものです。ただし、液晶パネルには、ドット抜け、常時点灯及び色むらが存在する場合がございます。これらは液晶パネルの構造によるものであり、初期不良や故障にはあたりません。予めご了承ください。

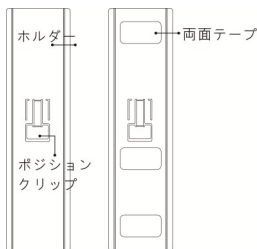
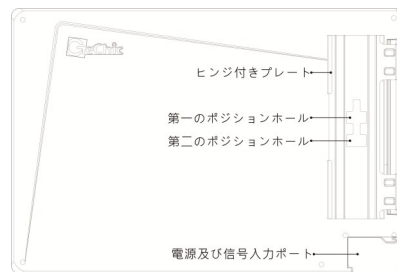
第六節 On-Lap の本体とアクセサリの説明

1. 各部の説明

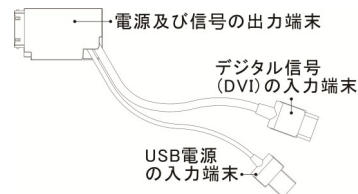
図：On-Lap の正面



図：On-Lap の背面



左：ホルダーの正面
右：ホルダーの背面



図：USB 給電付きのデジタル信号(DVI)ケーブル

2. 同梱物の説明

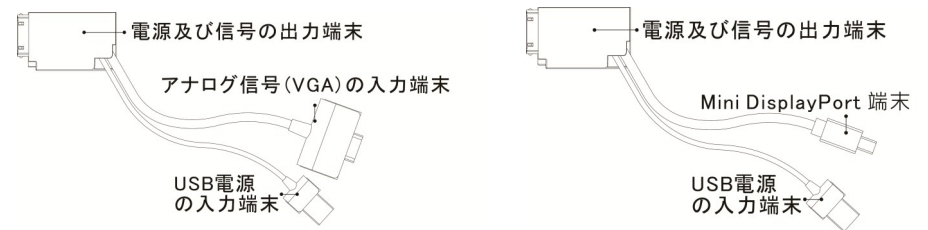
同梱物：

- On-Lap ノート型モニター x 1台
- USB 給電付きのデジタル信号(DVI)ケーブル x 1
- ケーブルタイ
- ホルダー x 1
- 両面テープ x 6
- スタンドブリック x1 セット
- 不織布バッグ x 1
- クイックインストールガイド x 1
- マニュアル x 1

3. 別売りの付属品の説明 (販売地域によって、別売りの付属品が異なる場合もある)

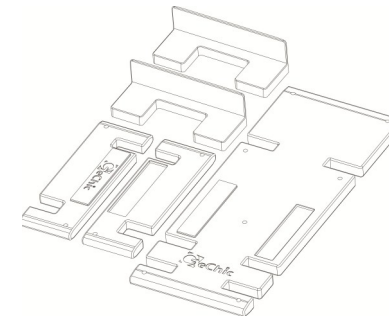
- USB 給電付きのアナログ信号(VGA)ケーブル：片端は On-Lap の電源及び信号入力ポートに接続して、もうの片端はノート PC の USB ポートと D-Sub (VGA) ポートに接続します。
- USB 給電付きの Mini DisplayPort ケーブルの片端は On-Lap の電源及び信号入力ポートに接続して、もうの片端はノート PC の USB ポートと DisplayPort ポートに接続します。

図：USB 給電付きのアナログ信号(VGA)ケーブル 図：USB 給電付きの Mini DisplayPort ケーブル



● スタンドブリック II

多機能のモバイルブリックです。On-Lap に使う場合、横方向の応用と縦方向の応用とエクステンションモードの応用があります。



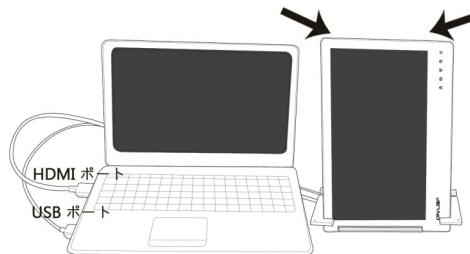
図：スタンドブリック II

ステップ 3. ノート PC に On-Lap を設置する

縦式の On-Lap をノート PC の右側に設置するほうが閲覧しやすいので、おすすめです。
図のように、USB 電源端末を USB ポートに接続して、デジタル信号 (DVI) の端末をノート PC の HDMI ポートに接続してください。[USB 給電付きのアナログ信号 (VGA) ケーブルを使う場合、ノート PC の D-Sub ポートに接続します。]ケーブルタイでケーブルを片付けてください。

注意: 左から見るほうは視角がよい、右から見るほうは視角がよい。

図: 縦表示モード



ステップ 4. 表示の設定をする

(第三章第二節をご参照ください。)ノート PC をオンしてから、コントロールパネルをクリックして、モニタの表示設定をしてください。

Windows 7 の場合、
ディスプレイ (S): 2. DVI LCD (デジタル) か 2. VGA (アナログ) を選択 → 解像度 (R): 1366x768 (推奨) → 向き (O): 縦 → 複数のディスプレイ (M): 表示画面を拡張する。
②の画面を①の画面の右にドラッグしておいてください。



第三節 エクステンションモード

ステップ 1. USB 給電付きの信号ケーブルの接続

HDMI ポート出力の場合、USB 給電付のデジタル信号 (DVI) ケーブルを使ってください。
D-Sub (VGA) ポート出力の場合、USB 給電付のアナログ信号 (VGA) ケーブルを使ってください。Mini-DP ポート出力の場合、Mini DisplayPort ケーブルを使ってください。On-Lap のほぞを電源及び信号端末のほぞ穴に差し込んで合わせて、しっかり電源及び信号入力ポートに差し込んでください。

【注意: ほぞはほぞ穴に差し込んで合わせないと、端末の破損の原因となります。
電源及び信号の出力端末を On-Lap の縁に合わせて、しっかり差し込んでください。
出力端末が On-Lap の縁より出してしまうと、差し込む調子が悪くて、On-Lap が動作しない原因となります。】

図: On-Lap のほぞを電源及び信号端末のほぞ穴に差し込んで合わせる。

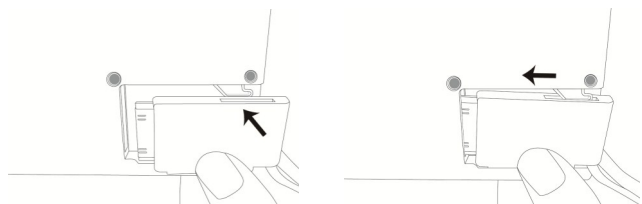
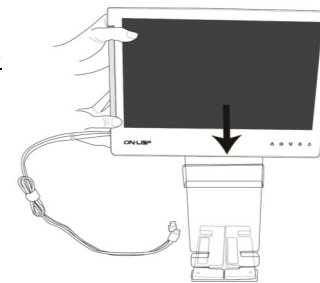


図: 電源及び信号の出力端末を On-Lap の電源及び信号入力ポートに差し込む。

ステップ 2. スタンドブリックを使う

図のように、スタンドブリック II を使う時、しっかり On-Lap をかけてください。

図: スタンドブリック II を使う

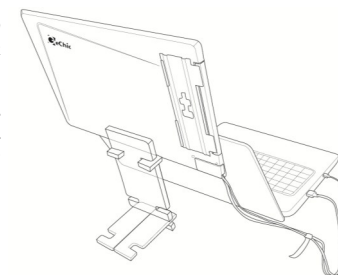


ステップ 3. ノート PC に On-Lap を設置する

図のように、ノート PC の天板の上部を On-Lap の下部にあわせて、ノート PC を On-Lap の前においてください。

USB 電源端末を USB ポートに接続して、デジタル信号 (DVI) の端末をノート PC の HDMI ポートに接続してください。[USB 給電付きのアナログ信号 (VGA) ケーブルを使う場合、ノート PC の D-Sub (VGA) ポートに接続します。]

図: エクステンションモード



ステップ 4. 表示の設定をする

(第三章第二節をご参照ください。)ノート PC をオンしてから、コントロールパネルをクリックして、モニタの表示設定をしてください。Windows 7 の場合、
ディスプレイ (S): 2. DVI LCD (デジタル) か 2. VGA (アナログ) を選択 → 解像度 (R): 1366x768 (推奨) → 向き (O): 横 → 複数のディスプレイ (M): 表示画面を拡張する。
②の画面を①の画面の上にドラッグしておいてください。



第四節 デュアルモニターモード

【注意: この応用モードは、ウルトラブック (Ultrabook) 及び On-Lap より小さいノート PC には適用しません。】

ステップ 1. ノート PC の天板にホルダーを装置する

ヒンジ付きプレート を 180 度まで開いて、On-Lap をノート PC の天板に置いてください。次の図のように、ホルダーを両面テープで天板に貼り付けてください。

注意:

- 1)ホルダーはノート PC の縁より 2mm の距離を保ってください。
- 2)On-Lap のモニターを天板の先端にあわせてください。
- 3)ホルダーとヒンジ付きプレートの方向を一致させてください。
- 4)天板にテクスチャがある系のノートの場合、両面テープの数を増やして使ってください。
- 5)フラットのところに両面テープを貼り付けてください。フラットのところに両面テープを貼り付けてください。吸着力を強くさせるため、天板に両面テープを貼り付けて、2 時間以上静置させてから、On-Lap の設置に使ってください。



図：ノート PC の天板にホルダーを設置する。(On-Lap よりノート PC が小さい場合)

【注意：ホルダーの方向が違うことは、On-Lap ノート型モニターの方向が違う原因となります。お気をお付けください。】

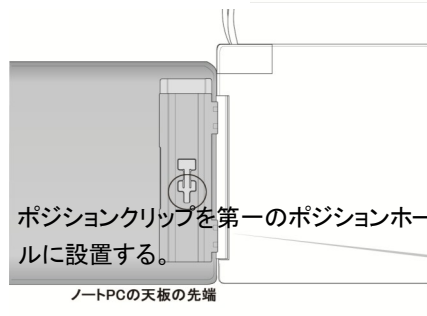
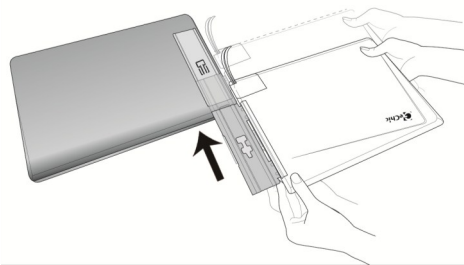
ステップ 2. USB 給電付きの信号ケーブルの接続

HDMI ポート出力の場合、USB 給電付きのデジタル信号 (DVI) ケーブルを使ってください。D-Sub (VGA) ポート出力の場合、USB 給電付きのアナログ信号 (VGA) ケーブルを使ってください。電源及び信号の出力端末を On-Lap の電源及び信号入力ポートに差し込んでください。電源及び信号の出力端末を On-Lap の縁に合わせて、しっかり差し込んでください。出力端末が On-Lap の縁より出してしまうと、差し込む調子が悪くて、On-Lap が作動しない原因となります。

ステップ 3. ノート PC に On-Lap を設置する

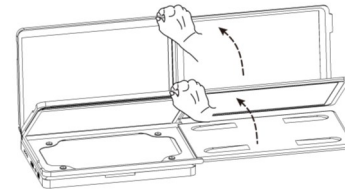
1. 図のように、On-Lap のヒンジ付きプレートをホルダーに設置してください。

図：On-Lap のヒンジ付きプレートをホルダーに設置する。

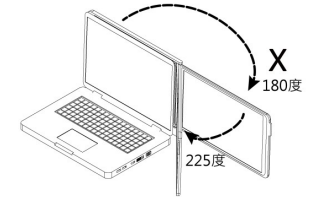


図：ポジションクリップを第一のポジションホールに設置する。
(On-Lap よりノート PC が小さい場合)

2. On-Lap を右回って、ノート PC の天板を一直線にしてください。図のようにノート PC の天板と On-Lap を一緒に開いてください。
3. On-Lap のディスプレイを 180 度から 225 度まで(おすすめの角度)開いてください。

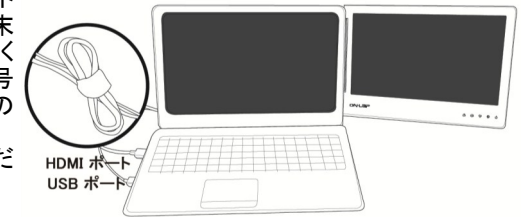


図：On-Lap を右回ってから、ノート PC の天板と一緒に開いてください。



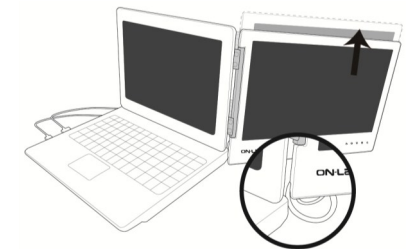
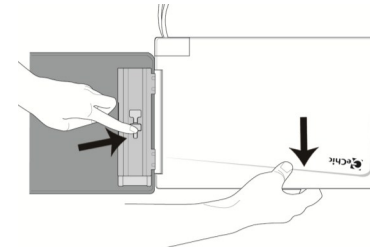
図：On-Lap のディスプレイを 180 度から 225 度まで開いてください。

4. USB 給電付きの信号ケーブルの接続。
図のように、USB 電源端末を USB ポートに接続して、デジタル信号 (DVI) の端末をノート PC の HDMI ポートに接続してください。[USB 給電付きのアナログ信号 (VGA) ケーブルを使う場合、ノート PC の D-Sub (VGA) ポートに接続します。] ケーブルタイでケーブルを片付けてください。
図：デュアルモニターモード



5. On-Lap の位置調整

図のように、ポジションクリップを押しながら、第一のポジションホールから第二のポジションホールまで移動させることによって、On-Lap の位置を調整することができます。



図：ポジションクリップを第一のポジションホールから第二のポジションホールまで移動させれば、もっとモニターの角度を設置することができます。

【注意：ご使用のノート PC が On-Lap より小さい場合、上述のように On-Lap の位置を調整すれば、ケーブル等との干渉することを避けることができます。】

ステップ 4. 表示の設定をする

(第三章第二節をご参照ください。)ノート PC をオンしてから、コントロールパネルをクリックして、モニタの表示設定をしてください。

Windows 7 の場合、

ディスプレイ(S) : 2. DVI LCD(デジタル)か 2. VGA(アナログ)を選択→解像度(R) :



ステップ 5. On-Lap の取り外しと位置調整について

図のように、On-Lap を右回って、ポジションクリップを押してから、On-Lap をホルダーより手前に取り外してください。

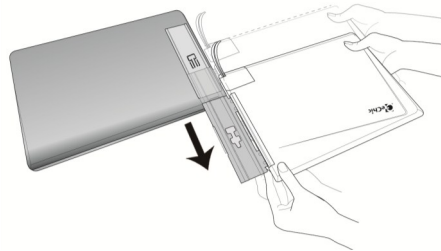
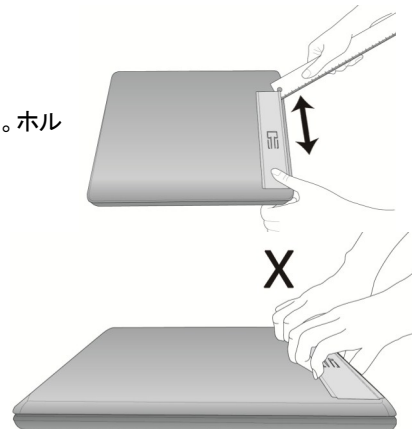


図: ポジションクリップを押して、On-Lap をホルダーより取り外す。

第五節 On-Lap のホルダーを取り外す

1. On-Lap を外してください。
2. 物差しみたいな薄くて平らな道具をホルダーと天板の隙間に差し入れて、軽く動かしながら、ホルダーを取り外してください。傷つけない様に、丁寧に扱ってください。

【注意: 強引にホルダーを取り外すことをやめてください。ホルダーの変形することが使えなくなる原因となります。】




第三章 On-Lap のオン/オフ

第一節 使用方法

1. 最初に接続した時には、On-Lap の USB ケーブルを 5V の直流電源に接続すると、On-Lap は自動的にオンになります。
2. オフになる状態から起動させる場合、“電源ボタン”を押すと、On-Lap を起動することができます。
3. On-Lap のディスプレイの表示設定について、次の設定方法をご参照ください。
4. オンになる状態からオフにさせる場合、“電源ボタン”を押すと、On-Lap をオフにさせることができます。

第二節 On-Lap のディスプレイの表示設定について

1. 解像度の設定: Windows 7 の場合。

- 左下の  をクリックして、メニューバーを表示させます。
- コントロールパネルをクリックしてください。
- デスクトップのカスタマイズをクリックしてください。



- ディスプレイ→外部ディスプレイへの接続




- 普通は①の画面がノート PC の従来のディスプレイで、②の画面がサブモニターの On-Lap のディスプレイとなります。識別(1)をクリックすれば、識別できます。

- 画面②をクリックして、
- ディスプレイ(S) : 2. DVI LCD(デジタル)か 2. VGA(アナログ)を選択→解像度(R) : 1366x768(推奨)→向き(O) : 横(横表示の場合)か縦(縦表示の場合)を選択→複数のディスプレイ(M) : 表示画面を拡張する。
- 画面②を画面①の右にドラッグしてください。
- 二つのディスプレイにて同時に表示しようとする場合、複数のディスプレイ(M) : 表示画面を複製する。を選択してください。
- 【適用】ボタンをクリックし、【OK】をクリックしてください。



2. 解像度の設定: Windows XP の場合 :

- スタートをクリックします 
- コントロールパネルをクリックしてください



- デスクトップの表示とテーマをクリックしてください



- 画面の解像度の調整をクリックしてください

- 設定→ディスプレイ(D) : On-Lap モニター
- 画面の解像度(S) : 1366x768。Windows デスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする(E)にチェックを入れます。
- 【適用】ボタンをクリックし、【OK】をクリックし。

【注意: Windows XP の場合、"縦表示モード"を調整することは、グラフィックカードでの調整が必要となるので、ご使用のグラフィックカード自体の取扱説明書に従って、調整してください。】



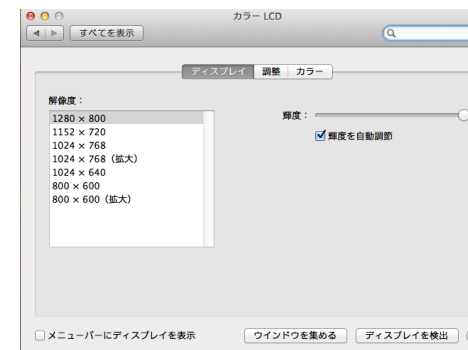
3. Mac の場合

- システム環境設定をクリックしてください

【注意: このモードの応用には、Mini DisplayPort to HDMI のアダプターが必要となる。或いは、別売りの USB 給電付きの Mini DisplayPort ケーブルを使ってください。】

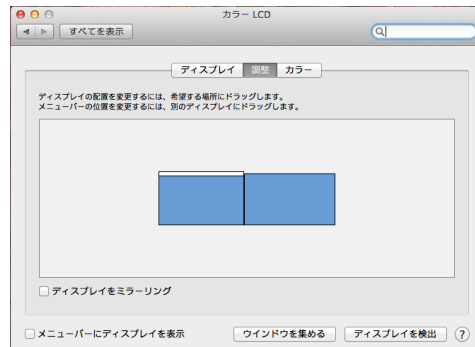


- ディスプレイをクリックしてください



- ノート PC 従来のモニタに上記の画面が表示します。

- On-Lap のモニタに上記の画面が表示します。解像度を設定してください。

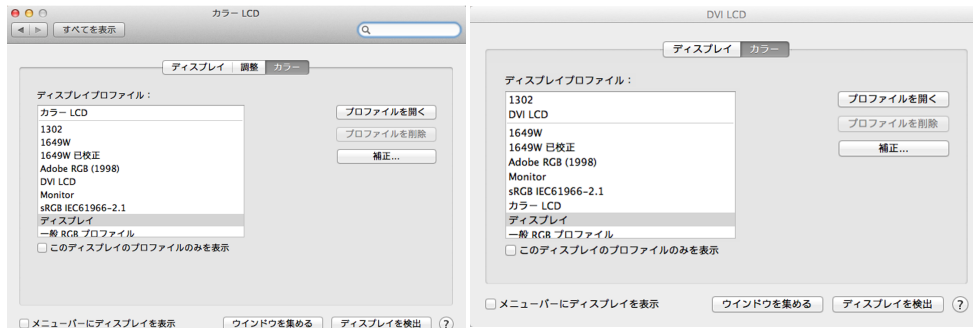


- ディスプレイの配置を変更するには、希望する場所にドラッグします。この図は、デュアルモニターモードです。(ノート PC 従来のモニターに表示する画面)

4. Mac の場合

On-Lap モニタと Mac 従来のモニターに表示する画像は色の差がある場合、下記のステップでの微調整が可能です。

※カラー LCD と DVI LCD の【ディスプレイプロファイル】の設定を一致にしてから色調整の設定を行ってください。



ステップ 1・【システム環境設定】をクリックして、
ステップ 2・→ハードウェアの【ディスプレイ】をクリックして、
ステップ 3・→メインディスプレイ(カラー LCD)の【カラー】とサブモニター(DVI LCD)の【カラー】をクリックしてください。

ステップ 4・→カラー LCD と DVI LCD の【ディスプレイプロファイル】の設定を一致にしてください。

ステップ 5・上記の設定を完了した後、OSD のカラー設定:色調整の設定を行ってください。(本マニュアルの第 17 ページの 4. をご参考ください)

・赤／緑／青(R／G／B)の調整をしてください。

推奨設定値: 赤(R): 54 に設定する。 緑(G): 52 に設定する。 青(B): 53 に設定する。

※上記は推奨設定値ですが、人によって設定値が異なることも、予めご了承ください。



- この図は、エクステンションモードです。(ノート PC 従来のモニターに表示する画面)

第四章 On-Lap をノート PC 以外に使う用途

On-Lap は HDCP 対応なので、DVI(デジタル信号)出力があるデジタルカメラ、メディアプレーヤー、スマートフォン、ゲーム機等に On-Lap を利用することもできます。**注意:実際の表示の効果について、出力信号のフォーマットや操作方式が違うことで、必ず On-Lap のモニターにフルスクリーンで表示することができるには限らないこと、予めご了承ください。**

1. デジカメとの接続する場合、5V USB 給電のモバイルブースター + HDMI to mini-HDMI のアダプターが必要となります。

(On-Lap1302 の最大消費電力は 1 A で、On-Lap1501 の最大消費電力は 1.25A です)

接続方法: USB 給電付きのデジタル信号(DVI)ケーブルをモバイルブースターに接続します。デジタル信号(DVI)の入力端末は HDMI to Mini-HDMI アダプターを使ってから、デジカメの Mini-HDMI ポートに接続します。On-Lap シリーズの解像度は 1366x768 です。

一部のデジカメは自動的に出力データの解像度を【720x480 かその下】に下げます。

よって、On-Lap に表示する撮影映像は解像度が下がったり、オリジナル写真のサイズと合わなかったりすることもあります。

実際にカメラのスペック等を確認してから、On-Lap との応用はするかどうかお決めください。

2. スマートフォンとの接続する場合、5V USB 給電のモバイルブースター + 専用の HDMI 出力ケーブルが必要となります。

(On-Lap1302 の最大消費電力は 1 A で、On-Lap1501 の最大消費電力は 1.25A です)

接続方法: USB 給電付きのデジタル信号(DVI)ケーブルをモバイルブースターに接続します。専用の HDMI 出力ケーブルをスマートフォンに接続してから、デジタル信号(DVI)の入力端末を専用の HDMI 出力ケーブルに接続します。

【注意:「HDMI モニタ」だけに対応できるスマートフォンやタブレット等は、「DVI モニタ」に対応しないため、On-Lap との使用ができません。】

3. HDMI ポートのあるメディアプレーヤーやゲーム機との接続する場合、5V USB 給電のモバイルブースターが必要となります。

(On-Lap1302 の最大消費電力は 1 A で、On-Lap1501 の最大消費電力は 1.25A です)

接続方法: USB 給電付きのデジタル信号(DVI)ケーブルをモバイルブースターに接続します。

On-Lap のデジタル信号(DVI)の入力端末をメディアプレーヤーやゲーム機の HDMI ポートに接続します。

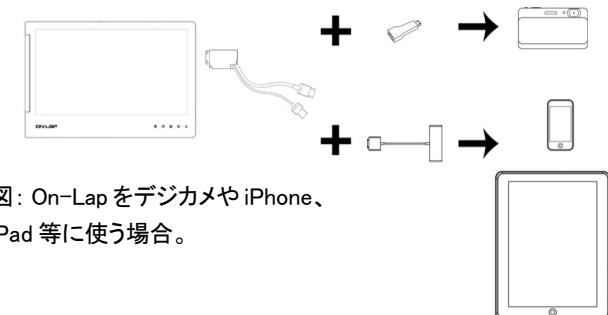


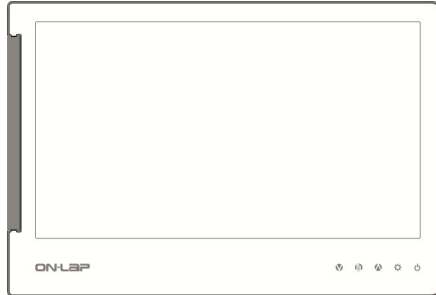
図: On-Lap をデジカメや iPhone、iPad 等に使う場合。

第五章 クイックボタンと OSD の使用方法

注意:クイックボタンの部分は静電容量方式タッチパネル(Capacitive touchpad)なので、軽くタッチすれば、センサーできます。強力を入けて押すことや急に何回も押すことを避けてください。急に何回も押すことは、反応に間に合わない原因となります。継続的に調整する場合、タッチパネルを押し続ければ、自動的に継続的な調整がで。

第一節 クイックボタンについて

- 🔌 電源:オン/オフにするボタン。
- ⚙️ 終了:[アナログ信号(VGA)入力の場合のみ、] OSDメニューが表示されない時、終了ボタンを押すと、自動的な調整機能が起動します。
- 👁️ メニュー/選択: OSD設定画面を表示させるボタン。
- ⬆️ アップ/前:輝度を上げさせるボタン。且つ、OSDメニューを閲覧する時に前の選択肢へ移動させるボタン。※押し続けると、継続的に輝度を上げさせることができます。
- ⬇️ ダウン/次:輝度を落とさせるボタン。且つ、OSDメニューを閲覧する時に次の選択肢へ移動させるボタン。
 - ※押し続けると、継続的に輝度を落とさせることができます。



第二節 OSDについて

1. クイックボタンの基本操作について

- 「メニュー」👁️ を押して、OSD設定画面を表示させます。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押せば、OSDメニューを閲覧することができます。設定しようとする項目に移動させて、「選択」👁️ を押してから、設定してください。
- 設定を完成したら、「終了」⚙️ を押してください。他の設定をしようとする場合、上記のステップを繰り返して設定してください。



2. カラー設定:コントラストの設定について

- 「メニュー」👁️ を押して、OSD設定画面を表示させます。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押せば、「カラー」🌈 に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押して、「コントラスト」に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。「アップ」⬆️ や「ダウン」⬇️ を押して、コントラスト(0~100)を設定してください。
- 設定を完成したら、「終了」⚙️ を押してください。



3. カラー設定:輝度の設定について

- 「メニュー」👁️ を押して、OSD設定画面を表示させます。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押せば、「カラー」🌈 に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押して、「輝度」に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。「アップ」⬆️ や「ダウン」⬇️ を押して、輝度(0~100)を設定してください。※押し続けると、継続的に輝度を調整することができます。
- 設定を完成したら、「終了」⚙️ を押してください。



4. カラー設定:色調整の設定について

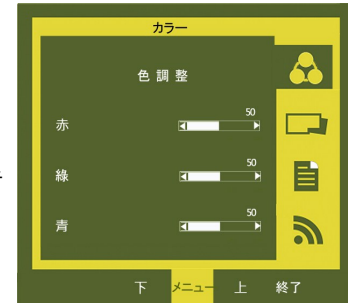
- 「メニュー」👁️ を押して、OSD設定画面を表示させます。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押せば、「カラー」🌈 に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押して、「色調整」に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。
- 「アップ」⬆️ や「ダウン」⬇️ を押して、赤/緑/青(R/G/B)の調整をしてください。

赤:画像の赤色を調整します。

緑:画像の緑色を調整します。

青:画像の青色を調整します。

- 設定を完成したら、「終了」⚙️ を押してください。










5. カラー設定:色調整の設定について

- 「メニュー」👁️ を押して、OSD設定画面を表示させます。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押せば、「カラー」🌈 に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。
- 「前」⬆️ や「次」⬇️ を押して、「色温度」に移動させてから、「選択」👁️ を押してください。
- 「アップ」⬆️ や「ダウン」⬇️ を押して、暖色(6500k)や寒色(9300k)やユーザー(デフォルト値)を設定してください。
- 設定を完成したら、「終了」⚙️ を押してください。



6. 画像設定:アナログ信号(VGA)入力の場合のみ

- 「メニュー」 を押して、OSD 設定画面を表示させます。
- 「前」 や「次」 を押せば、「画像設定」 に移動させてから、「選択」 を押してください。
- 「前」 や「次」 を押して、設定してください。


クロックレート(Clock rate)→垂直方向のキャラクター具合の微調整をする。

位相(Phase)→水平方向のキャラクター具合の微調整をする。

シャープネス(Sharpness)→画像において輪郭を強調したり、逆に弱めて柔らかな印象にしたりすること。









水平の位置(Horizontal Position)→画像の水平位置を調整する。

垂直の位置(Vertical Position)→画像の垂直位置を調整する。

- 設定を完成したら、「終了」 を押してください



7. OSD メニューの設定について


- 「メニュー」 を押して、OSD 設定画面を表示させます。
- 「前」 や「次」 を押せば、「OSD メニュー」 に移動させてから、「選択」 を押してください。
- 「前」 や「次」 を押して、設定しようとする項目に移動させてから、「選択」 を押してください。

OSD タイマー→OSD の表示時間。

言語→OSD の表示言語。









リセット→デフォルト値に回復。

バージョン→出荷する製品のバージョン。

- 設定を完成したら、「終了」 を押してください。




8. 入力選択の設定について

- 「メニュー」 を押して、OSD 設定画面を表示させます。
- 「前」 や「次」 を押せば、「入力選択」 に移動させてから、「選択」 を押してください。
- 「前」 や「次」 を押して、設定しようとする項目に移動させてから、「選択」 を押してください。

VGA →アナログ信号を入力信号にする。

DVI →デジタル信号を入力信号にする。

自動検出 →自動的に入力信号を検知する。

- 設定を完成したら、「終了」 を押してください。



第三節 その他の OSD について

状態	表示
システムが起動した状態で、デジタルやアナログの入力がない場合。	節電モードになる。
システムが起動した状態で、OSD の入力選択の設定が間違いました。「入力選択の設定」と「実際の入力(VGA や DVI)」とは違います。	節電モードになる。右下の LED ライトは赤になる。
システムが起動した状態で、デジタルやアナログ信号が正しく入力されています。	入力の画像を表示する。右下の LED ライトは緑になる。
システムが終了された状態。	何も表示しない。

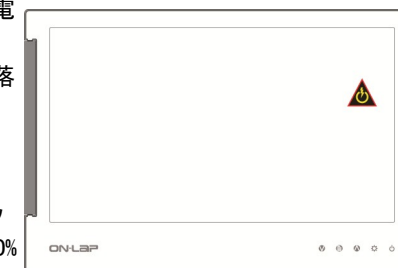
1. 表示の説明:

- アナログやデジタル信号の入力がない場合、On-Lap のディスプレイに「無信号」と表示します。



2. 低電圧保護状態の表示について

- 5V DC の給電不足(USB 給電)の場合、給電不足のマークが出てしまいます。
- 制限内の時間に「ダウン」を押して、輝度を落とせることで消費電力を低くさせます。
- 消費電力を USB 給電リミットまで低くさせれば、給電不足のマークが消えてしまいます。
- 制限内の時間に消費電力を USB 給電リミットまで低くさせない場合、自動的に輝度を 50% 以内に調整されます。
- 自動的に輝度を 50% 以内に調整されても、消費電力が USB 給電リミットを超える場合、On-Lap は自動的に輝度を 25% 以内に調整されます。
- 消費電力を USB 給電リミットまで低くさせれば、給電不足のマークが消えてしまいます。



第六章 仕様の説明

第一節 プラグアンドプレイ

On-Lap ノート型モニターは VESA DDC に適合し、VESA DDC2 に対応します。DDC2B は I²C バスを通して、EDID データを PC に伝送するのです。よって、On-Lap は自身の最大解像度データを PC に伝送することができます。DDC のレベルによって、On-Lap の他の解像度データを PC に伝送することもできるのです。

VESA : Video Electronics Standards Association.

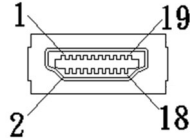
DDC : Display Data Channel.

EDID : Extended display identification data.

第二節 ピン配列のご説明

1. DVI コネクタのピン配列

図: DVI コネクタ
(HDMI 出力ポートと接続する)



ピン	名称	ピン	名称
1	TMDS Data2+	11	TMDS Clock Shield
2	TMDS Data2 Shield	12	TMDS Clock -
3	TMDS Data2 -	13	Reserved
4	TMDS Data1+	14	Reserved
5	TMDS Data1 Shield	15	SCL (I ² C Serial Clock for DDC)
6	TMDS Data1 -	16	SDA (I ² C Serial Data Line for DDC)
7	TMDS Data0+	17	DDC Ground
8	TMDS Data0 Shield	18	+5 V Power
9	TMDS Data0 -	19	Hot Plug Detect
10	TMDS Clock+		

2. VGA コネクタのピン配列

ピン	名称	ピン	名称	ピン	名称
1	RED	6	RGND	11	NC
2	GREEN	7	GGND	12	SDA
3	BLUE	8	BGND	13	HSYNC
4	NC	9	+5V	14	VSYNC
5	GND	10	SGND	15	SCL

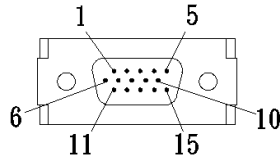


図: VGA コネクタ
(D-Sub 出力ポートと接続する)

3. USB コネクタのピン配列

ピン	名称
1	Vcc(+5V)
2	NC
3	NC
4	Ground

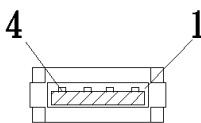


図: USB コネクタ(5V DC と接続する)

第三節 標準の設定モード

表示モード		解像度		
1	MAC	640x480	60	Hz
2	VESA	720x400	60	Hz
3	SVGA	800x600	56	Hz
4	SVGA	800x600	60	Hz
5	XGA	1024x768	60	Hz
6	WXGA	1366x768	60	Hz

第四節 不具合を解決する方法

1. USB 給電付きのデジタル信号(DVI)ケーブルを使う場合。

不具合	表示	解決方法
画像がない	何も表示しない	電源及び信号の出力端末は、電源及び信号入力ポートに差し込んでいるかどうかを確認して、しっかり差し込んでください。USB 電源の入力端末は 5V DC に接続しているかどうかを確認して、ちゃんと 5V DC に接続してください。
	OSD に「無信号」と表示する	電源及び信号の出力端末は、On-Lap の電源及び信号入力ポートに差し込んでいるかどうかを確認して、しっかり差し込んでください。デジタル信号(DVI)の入力端末は、PC の HDMI ポートに差し込んでいるかどうかを確認して、しっかり差し込んでください。

2. USB 給電付きのアナログ信号(VGA)ケーブルを使う場合。

不具合	表示	解決方法
画像がない	何も表示しない	電源及び信号の出力端末は、電源及び信号入力ポートに差し込んでいるかどうかを確認して、しっかり差し込んでください。USB 電源の入力端末は 5V DC に接続しているかどうかを確認して、ちゃんと 5V DC に接続してください。
	OSD に「無信号」と表示する	電源及び信号の出力端末は、On-Lap の電源及び信号入力ポートに差し込んでいるかどうかを確認して、しっかり差し込んでください。アナログ信号(VGA)の入力端末は、PC の VGA / D-Sub ポートに差し込んでいるかどうかを確認して、しっかり差し込んでください。
表示の不具合	表示内容が消えるとか、表示内容が大きすぎるとか、小さすぎるとか、また中央に位置しない。	OSD で解像度やクロックレート、水平の位置、垂直の位置を調整してみてください。

3. ご使用のノート PC が『表示画面を複製する』や『表示画面を拡張する』、『向き(O):縦』等の選択肢がない場合、下記の原因となる。

- A. グラフィックカードの制限がある。
- B. ノートパソコンが Power-saving モードの状態、グラフィックカードが制限される。
- C. グラフィックカードのドライバーバージョンをアップグレードする必要がある。

技術的なサポートをもらうようにノートパソコンやグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。

4. On-Lap 1302 / 1501 のタッチボタンの鈍い、またタッチボタンが反応しない場合。

解決方法: タッチボタンを正常に作動させるために、USB よりの 5V の電力供給が必要です。下記のステップ順で接続すれば、タッチボタンを正常に作動させることができますようになります。

Step1. USB ポートに「USB 電源の入力端末」を接続してください。

Step2. On-Lap モニタに「GeChic」が出ます。

Step3. HDMI ポートに「デジタル信号(DVI)の入力端末」を接続してください。